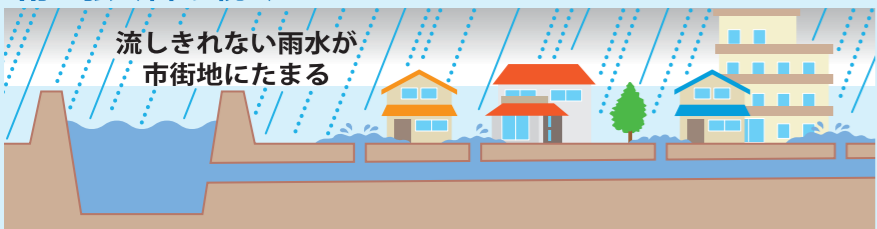


# 芳賀町 内水ハザードマップ

内水ハザードマップとは、下水道の雨水排水能力を上回る降雨が生じた際に、浸水が想定される区域や浸水する深さなどの情報をまとめたマップです。



## 雨が強く降り続けると...

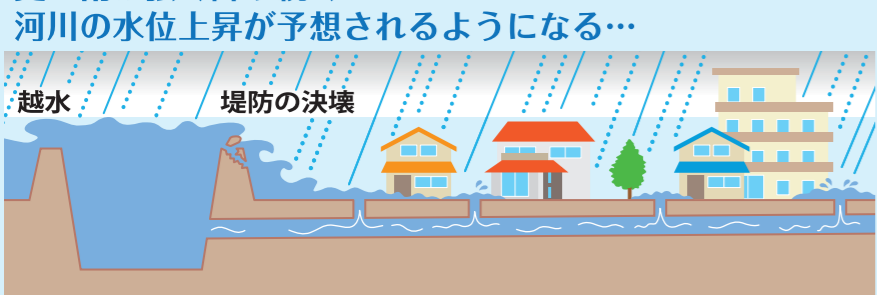


水路等は排水不良となり、低い土地等では浸水(内水氾濫)が発生するおそれがあります。排水ポンプ場の能力を超えた流量になると、更に浸水の危険性は高まります。

雨が降り出したらまずは内水ハザードマップを確認！



## 更に雨が強く降り続けると...



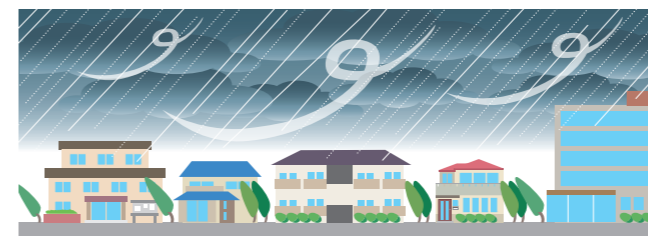
河川や水路があふれたり、河川堤防が決壊する等の大きな浸水(外水氾濫)が発生するおそれがあります。

河川の水位上昇が予想されるようになったら防災マップを確認！



## 芳賀町で起きた過去の主な水害・台風被害

芳賀町では過去水害・台風等で甚大な被害をもたらしました。近年、豪雨による被害がこれまで以上に全国各地で起き、芳賀町でも台風や豪雨による風水害・土砂災害発生リスクが高まっています。



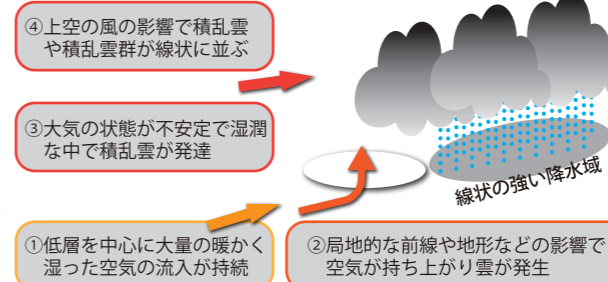
| 災害日時   | 被害の概要                          |
|--|--------------------------------|
| 昭和40年5月27日(台風6号)<br>昭和40年6月4日(台風8号)<br>昭和41年6月28日(台風4号)<br>昭和41年9月24日(台風26号) | 家屋の倒壊、床上床下浸水、田畑の冠水、橋りょうの流失等    |
| 昭和61年8月4～5日(台風10号)   | 床上浸水165世帯、床下浸水646世帯、田畑の冠水371ha |
| 平成27年7月(台風第16号)  | 床下浸水1棟、複数の用排水路で溢水              |
| 令和元年10月(台風19号)   | 町内の一部が停電                       |

## 知っておこう①

### 線状降水帯

線状降水帯とは、次々と発生する発達した雨雲(積乱雲)が、列をなした、組織化した積乱雲群によって、数時間にわたってほぼ同じ場所を通過または停滞することで作り出される雨域を線状降水帯といいます。

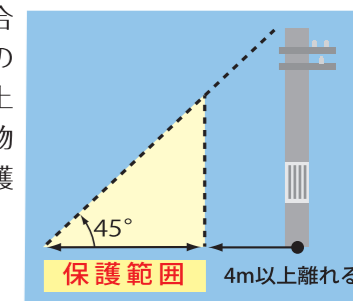
### 線状降水帯の代表的なメカニズム



### 雷に注意

雷は近くに高いものがあると、これを通して落ちる傾向があります。できるだけ早く安全な空間に避難して下さい。

近くに安全な空間が無い場合は、電柱、煙突、鉄塔、建築物などの高い物体のてっぺんを45度以上の角度で見上げる範囲で、その物体から4m以上離れたところ(保護範囲)に退避します。



## 避難の心得

避難行動は、「浸水が始まる前に避難する」ことです。浸水の中の避難は大変危険です。

### 正しい情報を集めましょう



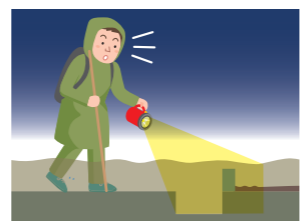
デマが出回ることもあるため、鵜呑みにはせず正しい情報を集めましょう。

### 雨が強くなる前に避難しましょう



避難についての情報が夜に出ることもあります。雨が強くなる前に、避難しましょう。

### 夜間の避難は危険！



夜間の避難は周りの状況が確認しにくく、非常に危険です。暗くなる前に避難しましょう。

### 避難するときは、動きやすい服や靴で2人以上で



避難するときは、動きやすい服や靴で、2人以上で歩きましょう。

### お年寄りなどの避難を手伝いましょう



お年寄りや子ども、病気の人が、障がいのある人、体の具合が悪い人は、早めの避難が必要です。避難を手伝ってあげましょう。

### 外出中の家族には連絡メモを残そう



外出中の家族には「どこどこへ避難する」といったようなメモを残しておきましょう。

## 知っておこう③

### 自主防災組織合同防災訓練

令和元年の台風19号、令和2年の7月の九州豪雨、令和3年8月の西日本を中心とした大雨など、大規模な災害が毎年各地で発生し、大きな被害をもたらしています。頻発する大規模災害に備え、町では平成30年から自主防災組織(自治会)と合同での総合防災訓練を毎年定期的の実施しています。いざという時のために家族で防災訓練に参加しましょう。



## 浸水が想定される区域

### 立退き避難が必要な区域

浸水が想定される区域については、色によって段階的に浸水時の深さを示しています。

自宅が浸水深よりも低い場合は、立退き避難が必要です。防災マップで、家屋倒壊等氾濫想定区域(氾濫流・河岸侵食)、洪水浸水想定区域が3.0m以上では立退き避難が必要な区域になります。

※ 防災マップのP5「ハザード情報の見方」もご確認ください。

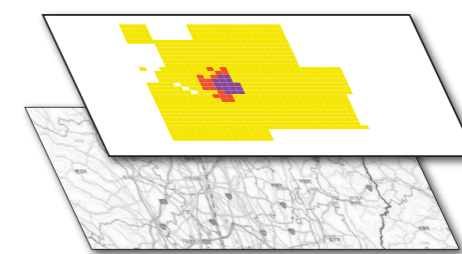
| 想定される浸水深                         | 早期立退き避難が必要な区域                        |
|----------------------------------|--------------------------------------|
| 10.0m以上                          | 想定される浸水深が3.0m以上、または、家屋倒壊等氾濫想定区域に該当する |
| 5.0～10.0m未満<br>(3階部分より上まで浸水のおそれ) |                                      |
| 3.0～5.0m未満<br>(2階部分まで浸水のおそれ)     |                                      |
| 0.5～3.0m未満<br>(1階部分まで浸水のおそれ)     |                                      |
| 0.5m未満<br>(床下浸水のおそれ)             |                                      |
|                                  | 床上浸水または床下浸水が想定される区域                  |

## 知っておこう②

### キキクル(危険度分布)

「キキクル」は、大雨や洪水による災害の危険が、どこで、どのレベルで迫っているかを、地図上で視覚的に知ることができる情報で、気象庁のホームページで公開されています。

### 雨による災害の危険度を地図上にリアルタイム表示



自分がいる場所の災害の危険度を地図上で確認できます。



雨による災害の危険度が10分ごとに更新されます。

災害は3種類  
土砂 浸水 洪水  
災害 害 害

大雨による土砂災害の危険度は「土砂キキクル」、短時間の強雨による浸水害の危険度は「浸水キキクル」、河川の洪水災害の危険度は「洪水キキクル」で、確認することができます。

### 危険度は5段階



災害切迫【警戒レベル5相当】  
危険  
警戒  
注意  
低  
今後の情報等に留意

キキクル(危険度分布) 検索

二次元コードを読み込むと、キキクルにアクセスできます。

